

項目	評価視点	項番	提案要求項目	必須	得点上限
事業者に関する事項	経営状況	1	業務を継続的に実施することが可能な経営状況であることが示されているか。	○	5
	実績	2	本市と同規模以上の自治体・民間企業に同種のサービス提供実績、または本業務実施に対するノウハウがあるか。 また、その実績が以下のとおり具体的に提示されているか。 ・自治体名 ・自治体人口 ・研修内容と実現方法 ・業務実施後の効果 ・(効果が数字である場合は)その算出方法 ・効果を出すために取り組んだこと ・本業務への影響	○	20
業務遂行に関する事項	提案にあたっての基本的な考え方	3	本業務を実施する背景や目的、達成目標、想定される課題、留意すべき事項等の理解が示されており、本業務実施の趣旨に沿ったものになっていること。  (以下は例示) ・自治体DXに対する基本的な考え方 ・本市職員全体に展開するためのノウハウ ・自治体DX推進計画、自治体システム標準化などの外的要因に対する柔軟な対応 等	○	10
	業務遂行体制	4	業務遂行体制が提示されているか。  本市と貴者との役割分担が具体的に提示されているか。 本市からの質疑応答等の連絡体制が提示されているか。 本市からの要望・課題に疑問を持ち、業務全体を俯瞰した上で、解決策のアドバイスをする体制が提示されているか。 管理者及び担当者について具体的な提示があるか。  (以下は例示) ・氏名 ・所属 ・勤務年数 ・業務経験 ・契約期間中における他案件従事の有無(兼務の場合はどの程度本業務に従事できるか) ・関連業務の経験の有無(具体的に)	○	10
	スケジュール	5	本業務のスケジュール、作業項目及び作業期間等が具体的に提示されているか。 提示されたスケジュールは、本市職員の負担を考慮した実現可能なスケジュールであるか。	○	5
階層別DX研修に関する事項	研修の実施方法	6	各階層の研修において、行政のデジタル化を推進するために適切な手法を提示しているか。また、その手法は以下のような考慮がされているか。 ・研修ターゲットに則した、実施方式、実施手段となっている	○	10
	研修内容	7	各階層の研修内容は行政のデジタル化を推進するために必要な内容を提示しているか。	○	15
	評価手法	8	研修の評価及び本市職員のデジタル推進に係る現状を測るために効果的な測定方法が提示されているか。	○	10
情報システム調達研修に関する事項	研修の実施方法	9	本研修の目的に沿った、効果的な研修の手法が提示されているか。	○	5
	研修内容	10	本研修において、本市職員のスキルアップが図れるような構成の研修内容が提示されているか。	○	10

項目	評価視点	項番	提案要求項目	必須	得点上限
デジタル人材育成提案書の作成	スキルマップ作成	11	スキルマップ作成に伴う関係課の提言及び、スキルマップの作成方法が示されているか。 また、その方法は本市職員の負担を考慮したものとなっているか。  (以下は例示) ・スキルが必要な関連業務及びその目的が示されている ・本市職員のスキル分布を測る手法が具体的に示されている ・デジタル人材の定義を定めるための方針が具体的に示されている	○	20
	研修体系作成	12	スキルマップ及び本市職員のスキル分布から効果的な研修を実施する方法がわかりやすく示されているか。 また、その方法は本市職員の負担を考慮したものとなっているか。	○	20
その他	企画提案(その1)	13	仕様書に示す項目以外に、本業務目的を達成するための企画提案があるか(ただし、今回の費用に含むものに限る)。		5
	企画提案(その2)	14	仕様書に示す項目以外に、本業務目的を達成するための企画提案があるか(ただし、今回の費用には含めない)。 また、追加提案に係る概算費用を示すこと。		5
計					150